

IPO協会 轟 とどろき

加藤 広晃 氏に聞く

2023年度版
IPO実現の成功法則

～ IPO確度を高めるために必要なこととは？ ～

皆様は、IPOのリアルをご存じでしょうか？ 監査法人と契約し、実際にIPO準備を始めた企業約1,000社のうち、上場に至る企業は約100社／年で推移しています。最終的な上場到達率は約10%という低い確率に留まっているというのが日本のIPOの現実です（プロ投資家向け市場を除く）。

そこで当施設では、「上場確度を高める」独自のノウハウを持つ加藤広晃氏を講師に招き、「IPO実現の成功法則」を伝えるセミナーを開催します。加藤氏は監査法人でIPO監査業務を経験した後、スタートアップ企業で2度のIPO統括・上場達成という稀少な経験を持ち、IPO成功へ至る最短の道を熟知しています。今回のセミナーでは、さらに今年3月に東証グロース・福証Q-Boardに重複上場を果たした株式会社Fusicから小田晃司氏を招き、トークセッションを通じて2023年のIPO状況を分析します。

講師

加藤 広晃 氏 IPO協会 轟 一般社団法人 代表理事 会長



一橋大学商学部卒業。

2007年 監査法人入所、IPO&VC監査、IFRSアドバイザー、価値算定業務等に従事。

2013年 広告系ITスタートアップ企業に上場責任者として入社、海外売上比率50%超 世界8拠点の経営管理体制構築と共に2015年、東証マザーズ上場を実現。上場後は経理財務執行役員としてクロスボーダーM&AのPMIやIFRS適用を牽引。

2017年 メディア系ITスタートアップ企業に入社後、取締役就任。

2018年 東証マザーズ&福証Q-board重複上場を実現。

2021年 IPO協会 轟 一般社団法人 設立、代表理事就任。

ゲスト

小田 晃司 氏 株式会社 Fusic (フュージック) 経営企画本部 本部長



公認会計士試験合格後に外資系税理士法人へ入社。

その後、国内大手生保会社にて経理・税務業務の実務経験を重ね、政府系ファンドでのファンド管理業務を経て、2020年12月に株式会社Fusicに管理部門責任者として入社。

約2年半のIPO準備を経て、2023年3月に東証グロース・福証Q-Boardに重複上場を果たす。

現在は執行役員 経営企画本部長として、同社の健全な成長を支え、企業価値向上に努めている。

セミナープログラム

| | |
|-------------|-------------------------------|
| 15:00～16:00 | 講演：加藤広晃氏 「IPOにおける求心力と成功法則」 |
| 16:00～17:00 | 「2023年のIPO状況」をゲストと分析 |
| 17:05～17:30 | ネットワーキング |

リアル開催 (会場)

くまもと大学連携インキュベータ (熊本市中央区南熊本3-14-3)

参加
無料

定員 16名 (先着順)

対象

- (1) IPOを目指す九州内の企業の方
- (2) 行政・公的支援機関の方

※ (1) の方優先。上記以外の方はお断りする場合がございます。

申込方法

Webサイトより受付

<https://forms.gle/wxd87fQC4STpEvRG7>

お申し込み締切

※定員になり次第締め切り

10月5日(木) 12:00